

簡易郵便局を訪ねて 105

頼まれごとを多くされる簡易郵便局を目指して
さいわいちょう

幸町簡易郵便局（山形県小国町）



局長
佐藤 勇



幸町公民館の玄関を入って
すぐにある幸町簡易郵便局

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



当局のある小国町は山形県の南西部、新潟県との県境に位置し、周りを磐梯朝日国立公園に属する朝日連峰や飯豊連峰に囲まれた自然豊かな土地です。日本有数といわれる豪雪地帯で、町中心部でも二メートルを超えるほどの積雪がありますので、冬場は生活が不便になってしましますが、たくさん降る雪は大切な水資源になっています。自然を生かした観光も盛んです。全国でも先駆けとなった観光わらび園が十力所ほどあり、山菜シーズンにはたくさんの方が訪れ、わらび採りを体験しています。

当局はその小国町の幸町地区、幸町公民館の中にあります。公民館は一九七一年に幸町のシンボルとして建設され、翌年の一九七二年に幸町簡易郵便局が開局しました。た。公民館玄関から入ってすぐ正面に簡易郵便局の窓口がありますので、公民館の顔といえるかもしれません。



冬には一面に雪が降り積もる

郷していたところ、ちょうど前任の局長さんが退職を希望されていたため、二〇一四年十二月に私が引き継ぎ局長となりました。お客さまに気持ちよく当局を利用していただけるよう、そしてまた利用したくなるような局を目指し、局舎をできるだけ明るく清潔に保つようにはしています。そして特に大切にしていることは、お客さまから「頼まれごと」を多くされることを目指すということです。そのために、できるだけ穏やかで聞き上手であることを心がけています。

仕事の目的とは生活の糧を得ることなのは間違いないのですが、もう一つ、仕事を通して精神的な成長を遂げるというのも目的の一つと言えるのではないかと思います。お客さまから頼まれたこと



窓口の様子

とを一つひとつ丁寧に行き届けることで自身の精神的な成長に繋がると考えています。今後は



住所 〒999-1334 山形県西置賜郡小国町幸町七十七